

★6月会費・献金者 献品者★

小田妙子、小野久美子、廻田知儀、河手昇、川村栄子、国島豊子、栗本マキ、高橋洋子
三村恭平、山口加代子、湯川勉、日本キリスト教会鶴見教会横浜マックを支援する会
佐伯彰、大桃康義、民衆館、関和子
(なお鶴見教会横浜マックを支援する会様におきましては、5月支援下さったにもかかわらず「献金者」
に載せずご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。)

その他匿名の方々に会費、献金、献品を頂きました

★8月～ 行事予定★

*宇佐美合宿 (宇佐美教会)

女性 7月31日～8月2日

男性 8月6日～8月8日

☆ 病院メッセージ

よしの病院
8月2日

誠心会神奈川病院
8月9・23日

		令和 元年 6月			利用 者				
所 属		新規	継続	合計	利用 者 合 計				
病 院	神 奈 川 病 院	0	2	2	男 性	女 性		合 計	
	久里浜医療センター	0	0	0	12	7		19	
	精神医療センター	0	0	0	利用 者 年 齢 別 内 訳				
	大石クリニック	0	0	0	10代	20代	30代	40代	
	聖マリアンナ川崎	0	1	1	0	0	3	6	
施 設	あさひの丘病院	0	1	1	50代	60代	70代	合 計	
	まゆの家	0	3	3	8	2	0	19	
中 途 退 所 者 内 訳	いしずえ	1	3	3	修 了 者 内 訳				
	福祉保健センター	0	9	9	就 労	A	A	其 他	合 計
	ネット	0	0	0	0	0	0	0	
	知人	0	0	0	中 途 退 所 者 内 訳				
	その他	0	0	0	就 労	他施設	其 他	合 計	
合 計	0	19	19	0	0	1	1		

SSKW NPO 法人

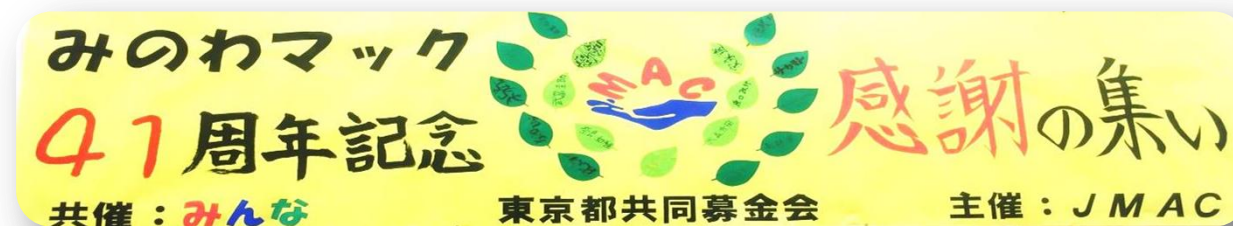
横浜マックニュースレター

2019. 7. 16

横浜マックは、アルコール・薬物依存症者の回復と社会参加を支援します。

横浜マックのいろいろな話題をネットで横浜マックで検索してね。

6月16日「みのわマック感謝の集い」に参加してきました。



利用者の感想

みのわマック感謝の集いに行きとても良かったです。みのわマックの理事長さんのお話も感動しじっと耳を傾けていました。自分は昨年もみのわセミナーに来ました。横浜から赤羽は遠いですがどこのセミナーの仲間の話、とても素晴らしく尊敬します。自分もいつかは横浜マックセミナーでスピーカーすると思うと複雑です。自分は上がり症なので心配です。自分も頑張っって素晴らしく感動するスピーカーをしたいと思います。 H・H

会員募集のお知らせ

横浜マックは、アルコール・薬物等依存症者の社会参加を支援します。
依存症は本人だけの問題に終らず、周りの人々を巻き込んでいく病気です。
一人の依存症者の回復は、その周りで苦しんでいる人々を救うことでもあります。

皆様、横浜マックを応援してください！！

正会員 年額一口 12,000円 (分割納入可)
法人会員 // 50,000円 (//)
賛助会員 // 1,000円
献金も随時受け付けています。

郵便局 00240-6-62177
特定非営利活動法人横浜マック

横浜銀行鶴ヶ峯支店 普通 1634881
特定非営利活動法人横浜マック 理事長宮永耕



6月俳句「お気楽の会」兼題「火」または自由

古寺や歩きし路の濃紫陽花	胸の火よ梅雨に負けじと燃えあがれ	あじさいの花に魅せられ散歩道	人慣れの螢火ひとつ手のひらに	佳作 帰りたい花火が気持ち伝える	夏季手当ひとまず止まる火の車	進特 風通る揺れるカーテン夏の午後	サクサクと響く骨切り京の夏	蓮の花暗き心に火を灯す	特選 キャンプの火囲んで親友と語った日
芳司	野風	ラオウ	緑青	直樹	乃無燦	白鳥蘭	清	月灯雫	空知

神奈川県二宮町81歳の方から5月俳句の感想を頂きました。

前略、ニュースレター6月号を拝読。5月俳句の私のおすすめは、月灯雫氏、乃無燦氏、空知氏の3句です。カーネーションは、亡き母に一度も花を送らず悔やんでいます。他2氏の句は私も経験しています。私の俳句を「カーネーションもうすぐですよ待っててね」扶助子

グループホーム通信

今回は男性グループホーム「いしずえ」の夜勤職員の方にこの仕事に就いた経過や現状
感じている事を書いて頂きました。男性グループホーム「いしずえ」は2015年2月の
開設より、365日夜勤が常駐して利用者の見守り、支援を行っています。



いしずえの小さな畑ではお花が咲き、夏野菜の収穫が楽しみです・・・

「いしずえ寮の夜勤から」

疲れた目を書籍から離し時計を見た、夜中の12時を少し廻っていた。カーテンを少し
開け外に目をやると車が一台通り過ぎて行ったが物音一つしない。この建物は防音設備
が施してあり聞こえるのは新幹線の通る音とサイレン位である。寮生達は一時間程前の
11時位に各自の部屋へ戻って行った。自分の今居る所はデイケアセンターの付属施設
男子寮「いしずえ」のスタッフ室である、今夜は夜勤のお泊り日である。約4年程前の
寮新設の時に、お手伝い頂けませんかとのお誘いを頂きました。お酒が止まって21
年目の時でした依存症の病気の事は本人の自分が一番判っている事であり良く理解して
いる！寮内での問題事件発生等の対応を想像してしまい先取りの不安からお断り致しま
した。どういう訳かその自分が今ここに居ります。しかも1年3カ月も経っているのだ
す。この間に先取りの不安だった問題や事件は一度も起こっていないのです。寮内には
11項目の規則がありますが、規則だけで守られるはずがありません。デイケアの職員
といしずえ担当職員との間の24時間の情報交換と密な連携プレー、相互理解、職員と
寮生間の信頼関係、相手を信じる行動の実践、心と心、人間と人間の交わり、職員のプ
ログラムの修得努力、実践等々の歯車の噛み合わせが上手く作用しているからだと思います。「見る聞く話す」が一番ですね「さあ～今夜も最終の夜間巡回をして仮眠させて頂
きます。」
I 職員

いしずえのスタッフとなり、4年が過ぎ5年目を迎えようとしています。責任者1名、非
常勤スタッフ2名、入居者2名の週3日勤務で始まりました。その間何十人もの方が入居
され、巣立っていきました。残念ながら飲んでしまった人、他施設へ行った人、保護を切
り完全に自立した人、色々な人が居ました。現在も入居者が居ます。いしずえはアパート
ではありません。だからずっと居る所ではありません。確かにここには色々なルールや規
則等あり、不自由で色々な事があるかも知れません。でもここを出て社会に戻れば、それ
こそ、毎日それ以上の出来事が起こります。それに対して、飲まないで、慌てずに対処し
ていかなければなりません。そういう考え方や行動が出来る様になる為の基礎固めの場所、
それがまさしく礎(いしずえ)たる所以です。今いしずえに居る人たちがここでの色々な出
来事を糧として、自分自身に向き合い、ハイパーパワーを借りて自信を持って社会へ旅立
つ事を切に願う次第です。その為に私に出来る事は協力します。不安やイライラ等何でも
受け止めます。そこから一歩ずつ前進出来ればいいかなと思います。その地味な積み重ね
が明日の成長の為に大切になります。これからも一緒に頑張りましょう。

K 職員

2019年 横浜マック秋季セミナー 「アルコール依存症と重複障害」

このたび横浜マックでは、日頃ご支援頂いている関係者の皆様に向けて、依存症についての理解を深め
ていただく目的でセミナーを開催することになりました。今回は、講師にあさくさばしファミリーカウ
ンセリングルーム室長の野口洋一先生をお招きし、『アルコール依存症と重複障害』をテーマに学んでいき
たいと考えております。お誘い合わせの上、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

日時 令和元年9月19日(木) 13:00~15:30

場所 旭区社会福祉協議会ぱれっと旭 2F多目的ホール

参加費 無料 定員 75人

— タイムスケジュール —

13:00~13:15	開会の挨拶	横浜マック理事長 宮永耕
13:15~13:30	旭区の現状	旭区高齢障害支援課
13:30~15:00	講演	あさくさばしファミリーカウ ンセリングルーム 室長 野口洋一先生

15:00~15:15 質疑応答

15:15~15:30 横浜マックの活動紹介

主催：特定非営利活動法人横浜マック

共催：旭区役所 / 横浜マックデイケアセンター

後援：医療法人誠心会 神奈川病院

■問い合わせ先 横浜マックデイケアセンター / Tel.045-366-2650

横浜マック グループホーム まゆの家 / いしずえ入居者募集のお知らせ

横浜マックでは、アルコール、薬物等依存症で苦しんでいる方が依存症からの回復に専念出来る場所として、男女それぞれのグループホームを提供させて頂いております。女性グループホーム「まゆの家」(定員6名)、男性グループホーム「いしずえ」(定員7名)から今日も何人もの方が横浜マック・デイケア・センターに通所し、飲まない・使わない生活を続けられています。6月1日現在、両グループホームともに空きがございますので、もしも依存症からの回復を目指されていて、住まいを探されている方がいらっしゃいましたら、当施設をご紹介頂けたら、と思います。利用料、手続き等詳細については、横浜マック・デイケア・センターまでお問い合わせください。

女性グループホーム非常勤職員募集!!

業務内容 グループホーム「まゆの家」にて入居者の見守り

出勤日 横浜マック・デイケア・センター閉所日(土曜日・日曜日のどちらか)

勤務時間 午前9時から午後5時迄(昼休み1時間あり) お問い合わせ先 横浜マック(045-366-2650)